

## 令和 8 年度宮城県地域公共交通計画別紙の一部変更について

## 1 国庫補助額変更額

令和 7 年 6 月 25 日認定額（令和 7 年度第 1 回活性化協議会）

	地域間幹線系統		車両減価償却費		計	
ミヤコーバス	55,568	千円	40,875	千円	96,443	千円
宮城交通	4,265	千円	4,002	千円	8,267	千円
計	59,833	千円	44,877	千円	104,710	千円

今回認定額（軽微な変更）

	地域間幹線系統		車両減価償却費		計		増減額（幹線）		増減額（車両）		計		変動率
ミヤコーバス	55,900	千円	40,875	千円	96,775	千円	332	千円	0	千円	332	千円	100.3%
宮城交通	4,265	千円	4,002	千円	8,267	千円	0	千円	0	千円	0	千円	100.0%
計	60,165	千円	44,877	千円	105,042	千円	332	千円	0	千円	332	千円	

主要な変更箇所については別紙資料のとおり。

## 2 変更内容

## ミヤコーバス

吉岡線の補助対象外系統※であった松坂平五丁目方面について、令和 7 年 10 月 1 日付けで黒川高校前～松坂平五丁目間が廃止されたことにより、主系統との差が 0.5km となったため、新たに補助対象系統として取扱うこととなり、計画額が増加となったもの。

主な修正箇所	修正後	修正前
吉岡線（補助額）	7,585 千円（332 千円）	7,253 千円

※吉岡線については、主系統のキロ程が 10km 以上の場合に該当し、主系統（18.2km）と異なる区間のキロ程が 10%以内（1.8km）以上の運行系統は、補助対象外系統として取り扱われる。

【参考】

上記2は、「地域公共交通確保維持改善事業実施要領」2(1)ア「地域公共交通計画の変更と活性化法法定協議会の開催について」に基づく「軽微な変更」にあたり、変更の都度、活性化法法定協議会を開催しなくても交付要綱第9条第1項(第18条の規定により準用する場合を含む。)の活性化法法定協議会の議論を経たものとして取り扱っている。

(軽微な変更)

- ・各補助対象系統の1日当たり計画運行回数の10%以内又は1回以内の増減
- ・各補助対象系統の計画運行日数の10%以内の増減
- ・各補助対象系統のキロ程(デマンド型にあってはサービス提供時間)の10%以内の増減
- ・地域間幹線系統補助対象事業者に係る計画額の総額の10%以内の増減